

(2002/03/15)

Express5800/120Lf

Express5800/120Lf

1. モデル構成

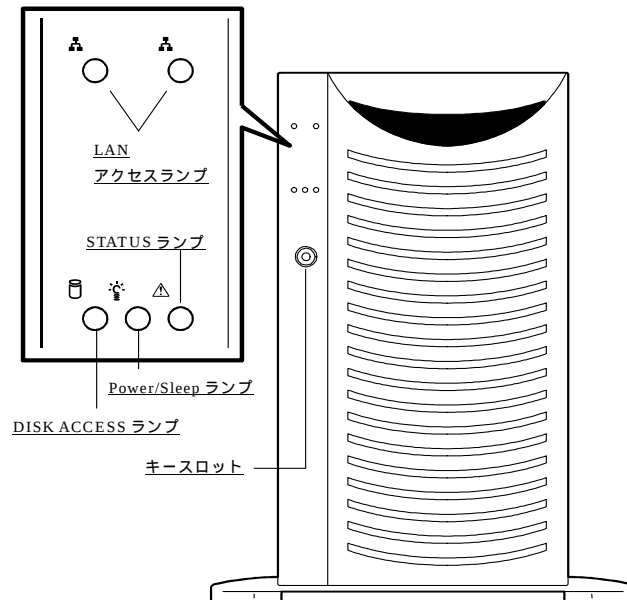
モデル名	Express5800/120Lf			
型名	N8100-835	N8100-751	N8100-754	N8100-782
製品名	Express5800/120Lf (/1BG(256))	Express5800/120Lf (/1BG(256))	Express5800/120Lf (/1.26G(512))	Express5800/120Lf (/1.40G(512))
	ホットプラグ ライトモデル	ディスクレスモデル Hot-Plug モデル		
CPU	Pentium プロセッサ (1BGHz) × 1 (最大 2 個)	Pentium プロセッサ (1BGHz) × 1 (最大 2 個)	Pentium プロセッサ-S (1.26GHz) × 1 (最大 2 個)	Pentium プロセッサ-S (1.40GHz) × 1 (最大 2 個)
L1 キャッシュ	32KB			
L2 キャッシュ	256KB		512KB	
メモリ	256MB(最大 6GB)			
ハードディスク	なし (内蔵最大 73.2GB × 5)	なし (内蔵最大 73.2GB × 10)		
CD-ROMドライブ	10 ~ 24 倍速			
LAN	標準(100BASE-TX もしくは 10BASE-T) × 2			
グラフィックス	640 × 480 ~ 1280 × 1024			
インストール OS	なし			



2. 外観デザイン

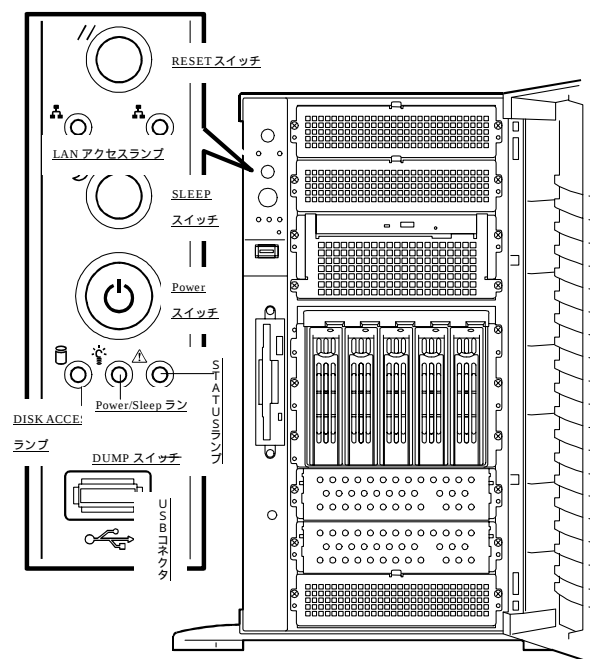
Express5800/120Lf

正面図

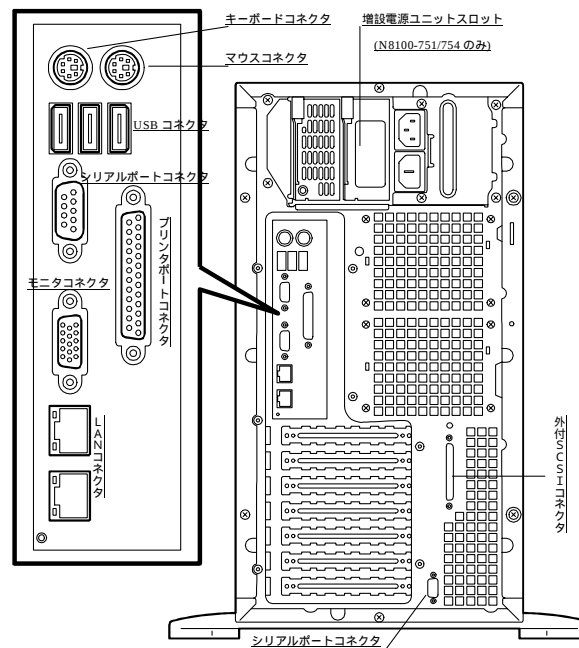


外形寸法：321(W) × 675(D) × 450(H) mm(スタビライザを含む)

正面図(フロントドアを開いた状態)(Hot-Plug モデル)



背面図(HotPlug モデル)



キーボード



外形寸法 : 464(W) × 170(D) × 35(H) mm (スタンド含まず)

ケーブル長 : 2000 ± 25.4mm

* 109 型キーボード (Windows 配列に準拠)

3.機能仕様

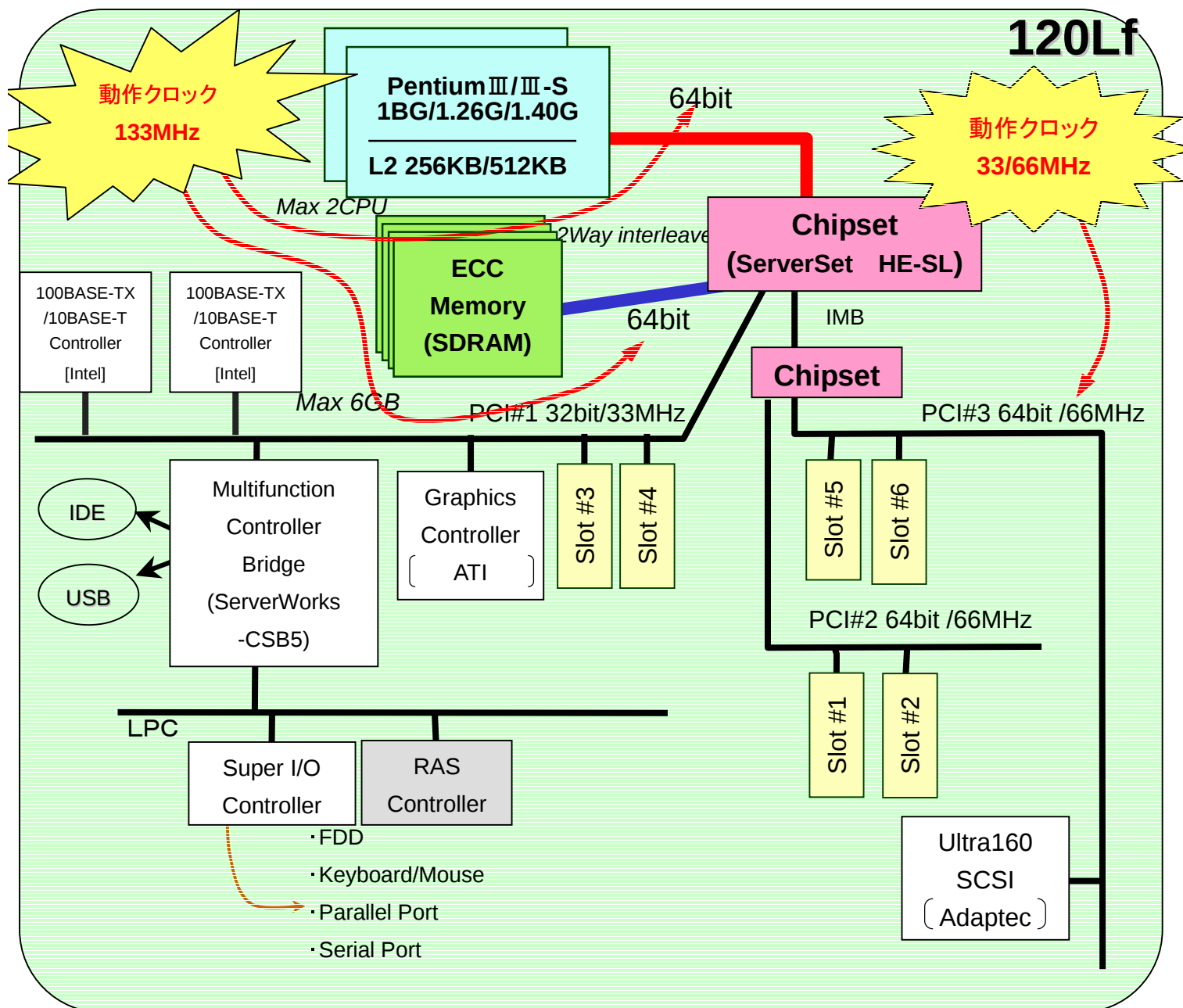
		Express5800/120Lf			
		N8100-835	N8100-751	N8100-754	N8100-782
		ディスクレスモデル ホットプラグライト	ディスクレスモデル Hot-Plug		
CPU	標準	Pentium プロセッサ (1BGHz) × 1	Pentium プロセッサ (1BGHz) × 1	Pentium プロセッサ-S (1.26GHz) × 1	Pentium プロセッサ-S (1.40GHz) × 1
	最大	2			
L1 キャッシュ		32KB			
L2 キャッシュ		256KB			512KB
チップセット		ServerWorks 社製 ServerSet HE-SL + CSB5			
メモ リ	標準	256MB(DIMM × 2)			
	最大	6GB(標準 DIMM 交換時)			
	増設単位	2 枚(128/256/512MB/1GB)			
	増設機会	2 回			
	メモリモジュール	SDRAM DIMM			
	誤り検出訂正	ECC			
グ ラ フ ィ ッ	アクセラレータ	ATI 社製 RageXL(ビデオ RAM 4MB)			
	解像度 (表示色)	640 × 480	1677 万色		
		800 × 600	1677 万色		
		1024 × 768	1677 万色		
		1280 × 1024	1677 万色		
フロッピーディスク		3.5 インチドライブ × 1 2 モード対応(720KB/1.44MB)			
HDD	標準	オプション			
	内蔵最大	73.2GB × 5	73.2GB × 10		
CD-ROM		薄型、トレイロード、10 ~ 24 倍速			
ディスクアレイ		オプション			
LAN		100BASE-TX もしくは 10BASE-T(オンボード) × 2			
SCSI		Ultra160 SCSI × 2			
ファ ィ ル ベ イ	デバイス 5.25 インチ	2(ラックコンバージョン時は 1)			
	デバイス 3.5 インチ	5(1"ハイト × 5)	1"ハイト × 5 (最大 1"ハイト × 10*) (HDD Hot Plug 可) *増設用 HDD ケージ使用時		
拡 張 ス ロ ッ ト	64bit PCI	4 スロット(66MHz × 4)			
	32bit PCI	2 スロット			
入 力 装 置	キーボード	109 型キーボード(Windows 配列に準拠)			
	マウス	2 ボタンマウス			

HDD ケージ × 1 を追加することにより、HDD Hot-Plug 可。

		Express5800/120Lf			
		N8100-835	N8100-751	N8100-754	N8100-782
		ディスクレスモデル ホットプラグライト	ディスクレスモデル Hot-Plug		
外部 インター フェイス	シリアル	D-Sub9 ピン × 2 (背面 2)			
	パラレル	D-Sub25 ピン × 1			
	SCSI	D-Sub ハーフピッチ 68 ピン × 1(Ultra160 SCSI(Wide))			
	ネットワーク	RJ-45 × 2			
	ディスプレイ	ミニ D-Sub 15 ピン × 1			
	キーボード	ミニ DIN 6 ピン			
	マウス	ミニ DIN 6 ピン			
	USB	4 ピン × 4 (前面 1,背面 3) (Ver.1.1)			
規格 / 認定		VCCI Class-A、WHQL			
セキュリティ		BIOS によるパスワードロック機能、鍵によるフロントドアのロック機能			
障害管理機能		温度監視、Fan アラーム、電圧監視、ECC 機能、ウォッチドッグタイマ、ダンプスイッチ			
サーバ管理機能		ESMPRO/Server Manager、Server Agent			
筐体デザイン		ミドルタワー			
電源	電源モジュール	300W 電源 × 1	350W 電源 × 1 (最大 2 台、ホットスワップ対応、冗長機能)		
	電圧	AC100V ± 10%			
	周波数	50/60 ± 1Hz			
冷却ファン		あり(ホットスワップ不可)			
最大消費電力		280VA(皮相電力) 275W(有効電力)	420VA(皮相電力) 410W(有効電力)		
エネルギー消費効率		0.050(J 区分)	0.055(J 区分)	0.043(J 区分)	0.039(J 区分)
環境条件		10 ~ 35℃、20 ~ 80% (但し結露しない事)			
質量	本体	20kg(最大 29kg)	23kg(最大 38kg)		
	キーボード	1.2kg			
外形寸法	本体	321(W) × 675(D) × 450(H)mm(スタビライザを含む)			
	キーボード	464(W) × 170(D) × 35(H)mm(スタンド含まず)			
サポート OS		Microsoft Windows 2000 Server Microsoft Windows 2000 Advanced Server Microsoft Windows NT Server 4.0 Microsoft Windows NT Server 4.0 Enterprise Edition Microsoft Windows NT 4.0, Terminal Server Edition Novell NetWare 5/5.1			
主な添付品		キーボード、マウス、EXPRESSBUILDER、構成一覧表、 スタートアップガイド、ユーザーズガイド、電源ケーブル、 保証書、ユーザ登録カード、5.25"ベイ取付ネジ、鍵			

4.詳細仕様

4.1.アーキテクチャ



4.2.CPU

- Intel 社製の高性能 CPU を搭載
- N8100-751,835 は Pentium プロセッサ(1BGHz) を搭載
N8100-754 は Pentium -S プロセッサ(1.26GHz) を搭載
N8100-782 は Pentium -S プロセッサ(1.40GHz) を搭載
- N8100-751,835 はセカンドキャッシュ 256KB 標準搭載
N8100-754,782 はセカンドキャッシュ 512KB 標準搭載
- サポートする増設 CPU ボード

型名	製品名	備考
N8101-211	増設 CPU ボード	Pentium プロセッサ(1BGHz)
N8101-212	増設 CPU ボード	Pentium -S プロセッサ(1.26GHz)
N8101-231	増設 CPU ボード	Pentium -S プロセッサ(1.40GHz)

* 周波数の異なる CPU ボードの混在は不可

【Pentium III プロセッサ】

Pentium IIIプロセッサは、スーパースケーラには不可欠な分岐予測方式の一つである「ダイナミック・エグゼキューション」、マルチプロセッサを実現する「マルチ・トランザクション・システムバス」、マルチメディアアプリケーションで特に有効な「MMXテクノロジー」といったPentium IIでも採用しているP6マイクロアーキテクチャを踏襲。

さらに、「ストリーミングSIMD(Single Instruction Multi Data)エクステンション」と呼ばれる70の新しい命令セットを加えることで、3次元処理を加速、質の高いオーディオ/ビデオ、さらには音声認識の実現を可能にしている。

Pentium IIIの主な特長は以下。

- ・ 2次キャッシュとして256KBをMPUコアに統合(Pentium -Sは512KB)
- ・ 外部動作クロック133MHz(システムバスクロック)
- ・ 70の新しい命令(ストリーミングSIMDエクステンション)
 - メモリストリーミングアーキテクチャ採用によるメモリブロックコピーの高速化
 - SIMD-FPアーキテクチャによる浮動小数点演算の向上
 - その他、新しいメディア命令



4.3.メモリ

- 各機種とも標準で 256MB(DIMM×2 枚)搭載
- メモリの不正コードを検出・修正する ECC(Error Correcting Code)対応
- 増設単位は SDRAM DIMM×2 枚
- 各機種とも最大 6GB までメモリ搭載可能
- マザーボード上に増設用メモリボード用コネクタを 6 スロット装備
- 出荷時および、最大実装時のメモリ実装形態は以下の通り

最大容量までメモリ拡張を行うには、実装済みの標準メモリボードを取り外す必要あり

スロット	#1A	#1B	#2A	#2B	#3A	#3B
出荷時	128MB	128MB	-	-	-	-
最大実装時	1GB	1GB	1GB	1GB	1GB	1GB

- 増設可能なメモリボード

型名	製品名	備考
N8102-138	256MB 増設メモリボード	SDRAM DIMM:2 枚
N8102-139	512MB 増設メモリボード	SDRAM DIMM:2 枚
N8102-140	1GB 増設メモリボード	SDRAM DIMM:2 枚
N8102-141	2GB 増設メモリボード	SDRAM DIMM:2 枚

4.4.グラフィックス

- ATI 社製 RageXL を使用
- ビデオ RAM 4MB 標準実装
- サポート解像度、表示色は以下の通り

解像度(ドット)	表示色
640×480	256 色、65536 色、1677 万色
800×600	256 色、65536 色、1677 万色
1024×768	256 色、65536 色、1677 万色
1280×1024	256 色、65536 色、1677 万色

- ディスプレイは下記のオプションから選択可能

型名	製品名	備考
N8171-30	15 型カラーディスプレイ	解像度 640×480～1024×768
N8571-25	15.1 型液晶ディスプレイ	解像度 1024×768

4.5.ファイル装置

(1) フロッピーディスク装置

- 3.5 インチ FDD (2 モード:1.44MB/720KB 対応)を 1 ドライブ装備
 - * PC-9800 シリーズで利用できる 640KB:FDD は利用不可
- 内蔵 FDD の増設不可

(2) HDD

N8100-835(ホットプラグライトモデル)の場合

N8100-835 はディスクレスモデルの為、増設 HDD を別途要購入

- ディスクベイに HDD を実装可能(最大 1"ハイト×5 台)
- 上記ベイに実装可能な増設用 HDD は以下の通り

型名	製品名	備考
N8150-143	増設用 9.1GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI (Wide), 10000rpm
N8150-144	増設用 18.1GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI (Wide), 10000rpm
N8150-145	増設用 36.3GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI (Wide), 10000rpm
N8150-146	増設用 73.2GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI (Wide), 10000rpm
N8150-147	増設用 18.1GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI (Wide), 15000rpm
N8150-148	増設用 36.3GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI (Wide), 15000rpm

同一コントローラ(SCSI/ディスクアレイ)配下に回転数の異なる HDD は混在不可

- N8100-835(ホットプラグライトモデル)は増設用 HDD ケージ(N8150-115)の搭載は不可
- Disk 増設筐体を増設し HDD を追加実装可能

N8100-751,754,782(Hot-Plug モデル)の場合

- N8100-751,-754,782 は標準で HDD ケージ(N8150-115 相当)×1 台を搭載済み
- N8100-751,754,782 はディスクレスモデルの為、増設 HDD を別途要購入
- HDD ケージのディスクベイに HDD を実装可能 (最大 5 台)
- 6 台以上の HDD を増設する場合は増設用 HDD ケージ(N8150-115)及び制御用のディスクアレイコントローラを別途要購入
- N8100-751,754,782 に実装可能な増設用 HDD は以下の通り

型名	製品名	備考
N8150-143	増設用 9.1GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI(Wide),10000rpm
N8150-144	増設用 18.1GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI(Wide),10000rpm
N8150-145	増設用 36.3GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI(Wide),10000rpm
N8150-146	増設用 73.2GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI(Wide),10000rpm
N8150-147	増設用 18.1GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI(Wide),15000rpm
N8150-148	増設用 36.3GB HDD	Ultra160/Ultra2/Ultra SCSI /Ultra SCSI(Wide),15000rpm

N8150-751,754,782,835 共通

- ディスクアレイコントローラを使用し、RAID 構成を組むことが可能
- サポートするディスクアレイコントローラ

型名	製品名	備考
N8103-52	ディスクアレイコントローラ	1ch,Ultra160 SCSI,32bit PCI
N8103-53A	ディスクアレイコントローラ	2ch,Ultra160 SCSI,64bit PCI

* ディスクアレイコントローラは最大 4 枚実装可能。

* N8103-52/-53A は RAID0,1,5,6(0+1)に対応。

- アレイコントローラの混在に関して

型名	N8103-52	N8103-53A
N8103-52	○	○
N8103-53A	○	○

(○ : 混在可 / - : 混在不可)

- アレイコントローラの ch 数

型名	同時使用可能 ch 数	内部 ch 数	外部 ch 数
N8103-52	1ch	1ch	1ch
N8103-53A	2ch	2ch	2ch

サポート HDD

コントローラ	HDD ケージ	サポート HDD
		Ultra160 SCSI で動作
N8103-52 のアレイコントローラ N8103-53A のアレイコントローラ	N8150-115 (N8100-835 は 標準ディスク ケージのみ)	N8150-143 N8150-144 N8150-145 N8150-146 N8150-147 N8150-148
オンボード Ultra160 SCSI コントローラ		N8150-143 N8150-144 N8150-145 N8150-146 N8150-147 N8150-148

回転数の違う HDD は同一コントローラ配下に接続できません。

(3) バックアップ装置

■ 以下の内蔵バックアップ装置を本体に実装可能

型名	製品名	備考
N8151-12BC	内蔵 DAT	DDS1/DDS2/DDS3,12GB (非圧縮時)
N8151-26	内蔵 DAT	DDS1/DDS2/DDS3/DDS4,20GB (非圧縮時)
N8151-13AC	内蔵 DAT 集合型	DDS1/DDS2/DDS3,12GB × 6(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有
N8151-27	内蔵 DAT 集合型	DDS1/DDS2/DDS3/DDS4,20GB × 6(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有
N8151-39	内蔵 DAT 集合型	DDS1/DDS2/DDS3/DDS4,20GB × 8(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有
N8151-17	内蔵 DLT	DLT7000,35GB(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有
N8151-38	内蔵 SDLT	SuperDLT,110GB(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有
N8151-34	内蔵 AIT	AIT-1,25/35GB(非圧縮時)
N8151-28	内蔵 AIT	AIT-2,50GB(非圧縮時)
N8151-41	内蔵 AIT	AIT-3,100GB(非圧縮時)
N8151-36	内蔵 AIT 集合型	AIT-1,25/35GB × 4(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有
N8151-29	内蔵 AIT 集合型	AIT-2,50GB × 4(非圧縮時) デバイスベイ 2 スロット占有
N8151-40	内蔵 LTO	Ultinum,100GB(非圧縮時)

(4)その他

■ 内蔵 DVD-RAM を実装可能

型名	製品名	備考
N8151-32	内蔵 DVD-RAM	2.6GB/面, 4.7GB/面

■ 内蔵 3.5" MO を実装可能

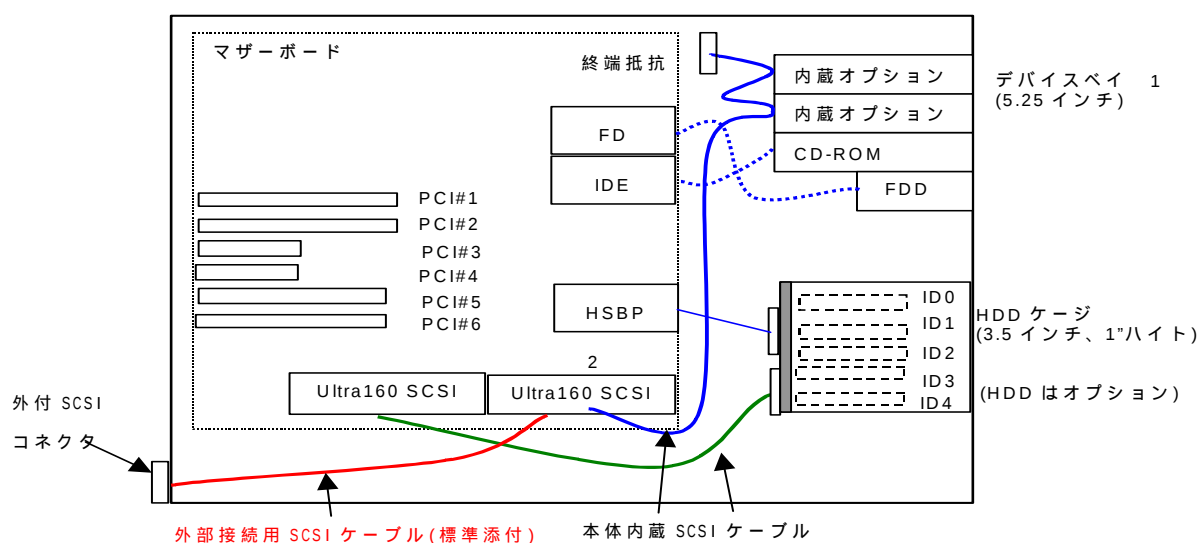
型名	製品名	備考
N8151-25	内蔵 3.5" MO	128/230/640MB

* ラックコンバージョンキットを使用すると 5.25 インチデバイスベイは 1 スロット分使用不可。

* 外部 SCSI 機器を接続する場合、内部 SCSI は使用不可(排他使用)。**内蔵/外付 SCSI 機器を同時使用する場合は別途 SCSI コントローラ必要**。詳細は SCSI コントローラの章参照。

● 本体内ファイル装置増設イメージ

(1) ホットプラグライトモデル標準構成時



* 5.25 インチデバイスに接続される SCSI ケーブルのコネクタは 68 ピン(Wide)であり、50 ピンに変換する変換コネクタが標準で装着してある。50 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを装着したまま接続し、68 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを取り外して接続すること。

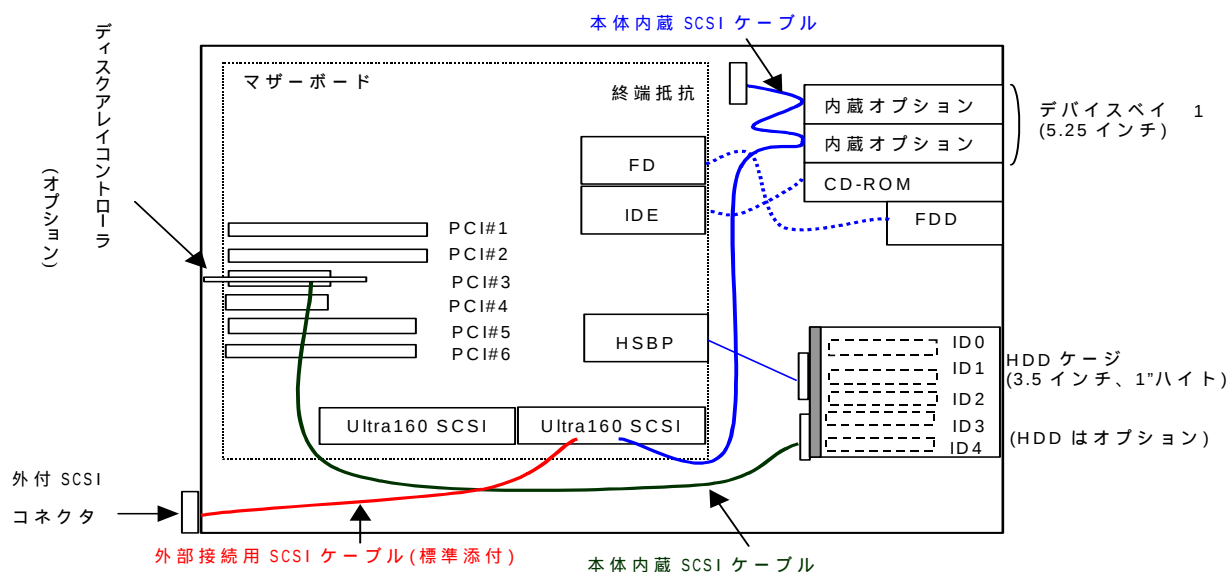
1 ラックコンバージョンキットを使用すると 5.25 インチデバイスベイは 1 スロット分使用不可。

2 外部 SCSI 機器を接続する場合、内部 SCSI は使用不可(排他使用)。内蔵/外付 SCSI 機器を同時使用する場合は別途 SCSI コントローラ必要。詳細は SCSI コントローラの章参照。

■ デバイスのインタフェース

D-sub ハーフピッチ 68 ピン	D-sub ハーフピッチ 50 ピン
内蔵 DAT (N8151-26) 内蔵 DAT 集合型(N8151-27) 内蔵 DAT 集合型(N8151-39) 内蔵 DLT (N8151-17) 内蔵 SDLT(N8151-38) 内蔵 AIT (N8151-34) 内蔵 AIT (N8151-28) 内蔵 AIT (N8151-41) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-36) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-29) 内蔵 LTO(N8151-40)	内蔵 DAT (N8151-12BC) 内蔵 DAT 集合型 (N8151-13AC) 内蔵 3.5" MO (N8151-25)

(2) ホットプラグライトモデル HDD アレイ構成例



* ディスクアレイコントローラ N8103-52/-53A は RAID0,1,5,6(0+1)に対応。

* ディスクアレイコントローラは最大 4 枚実装可能。

* 5.25 インチデバイスに接続される SCSI ケーブルのコネクタは 68 ピン(Wide)であり、50 ピンに変換する変換コネクタが標準で装着してある。50 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを装着したまま接続し、68 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを取り外して接続すること。

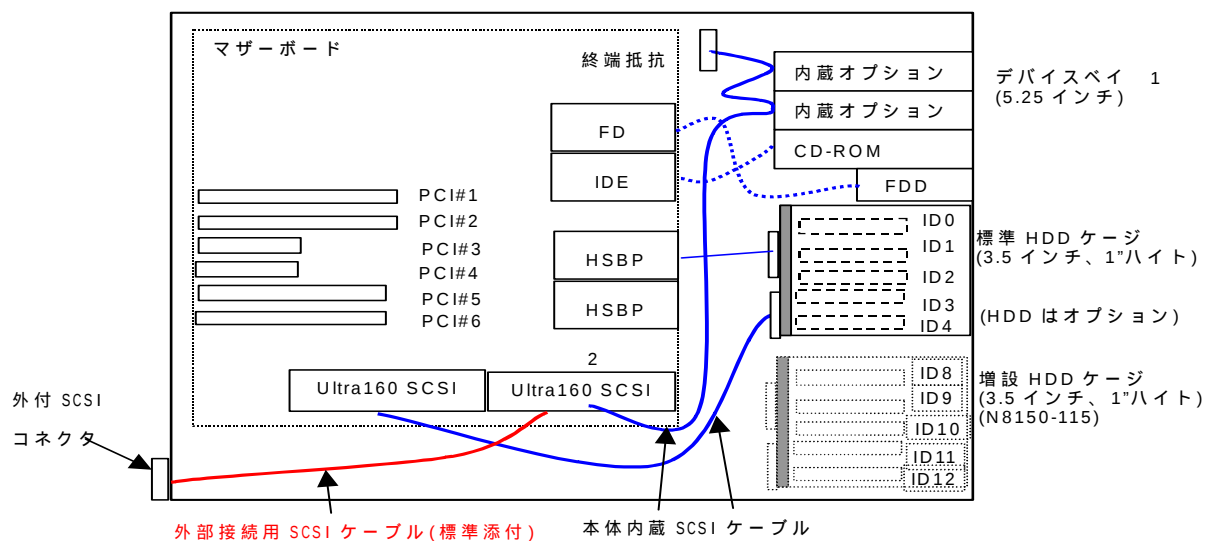
1 ラックコンバージョンキットを使用すると 5.25 インチデバイスベイは 1 スロット分使用不可。

2 外部 SCSI 機器を接続する場合、内部 SCSI は使用不可(排他使用)。**内蔵/外付 SCSI 機器を同時使用する場合は別途 SCSI コントローラ必要。**詳細は SCSI コントローラの章参照。

■ デバイスのインタフェース

D-sub ハーフピッチ 68 ピン	D-sub ハーフピッチ 50 ピン
内蔵 DAT (N8151-26) 内蔵 DAT 集合型(N8151-27) 内蔵 DAT 集合型(N8151-39) 内蔵 DLT (N8151-17) 内蔵 SDLT(N8151-38) 内蔵 AIT (N8151-34) 内蔵 AIT (N8151-28) 内蔵 AIT (N8151-41) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-36) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-29) 内蔵 LTO(N8151-40)	内蔵 DAT (N8151-12BC) 内蔵 DAT 集合型 (N8151-13AC) 内蔵 3.5" MO (N8151-25)

(3)Hot-Plug モデル標準構成



* HDD ケージ内のディスクベイに回転数の異なる HDD は混在不可。

* 5.25 インチデバイスに接続される SCSI ケーブルのコネクタは 68 ピン(Wide)であり、50 ピンに変換する変換コネクタが標準で装着してある。50 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを利用する。68 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを取り外して接続すること。

なお、変換コネクタを利用する場合は、先に変換コネクタをデバイスに装着してデバイスを筐体に入れてから SCSI ケーブルを 5.25 インチデバイスへ接続すること。

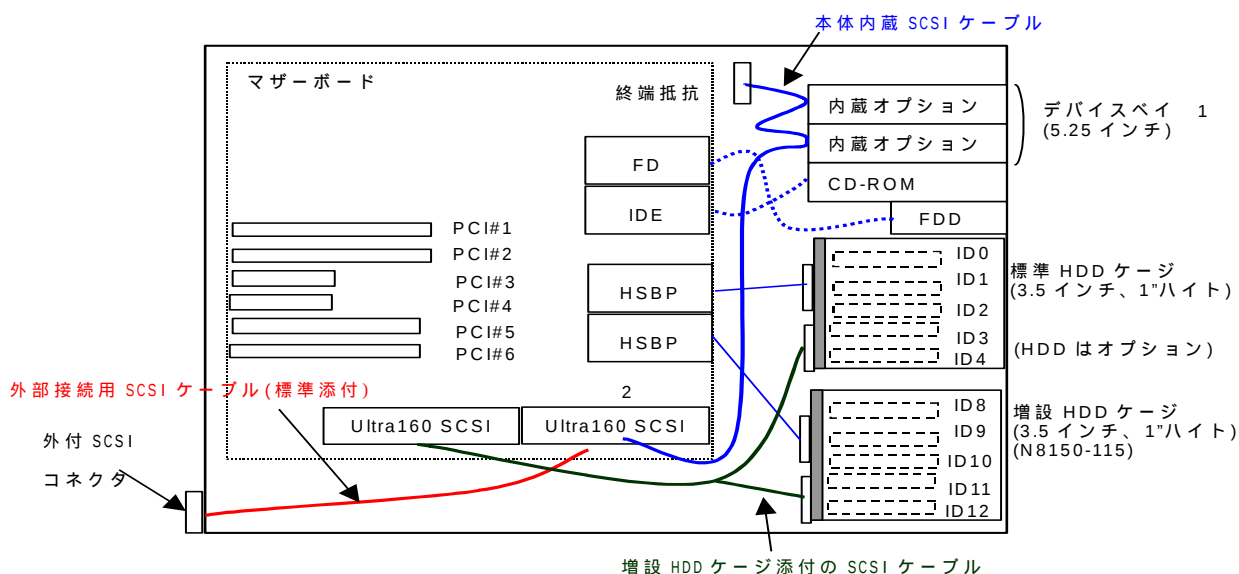
1 ラックコンバージョンキットを使用すると 5.25 インチデバイスベイは 1 スロット分使用不可。

2 外部 SCSI 機器を接続する場合、内部 SCSI は使用不可(排他使用)。内蔵/外付 SCSI 機器を同時使用する場合は別途 SCSI コントローラ必要。詳細は SCSI コントローラの章参照。

■ デバイスのインタフェース

D-sub ハーフピッチ 68 ピン	D-sub ハーフピッチ 50 ピン
内蔵 DAT (N8151-26) 内蔵 DAT 集合型(N8151-27) 内蔵 DAT 集合型(N8151-39) 内蔵 DLT (N8151-17) 内蔵 SDLT(N8151-38) 内蔵 AIT (N8151-34) 内蔵 AIT (N8151-28) 内蔵 AIT (N8151-41) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-36) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-29) 内蔵 LTO(N8151-40)	内蔵 DAT (N8151-12BC) 内蔵 DAT 集合型 (N8151-13AC) 内蔵 3.5" MO (N8151-25)

(4)Hot-Plug モデル HDD ケージ増設構成例(HDD SCSI 接続)



* HDD ケージ内のディスクベイに回転数の異なる HDD は混在不可。

* 増設 HDD ケージ[N8150-115]添付の SCSI ケーブルを使用することにより、オンボード SCSI コネクタとの接続が可能。尚、その際には SCSI BIOS の HOST Adapter SCSI Termination を Disabled にすること。

* 5.25 インチデバイスに接続される SCSI ケーブルのコネクタは 68 ピン(Wide)であり、50 ピンに変換する変換コネクタが標準で装着してある。50 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを利用する。68 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを取り外して接続する事。

なお、変換コネクタを利用する場合は、先に変換コネクタをデバイスに装着してデバイスを筐体に入れてから SCSI ケーブルを 5.25 インチデバイスへ接続すること。

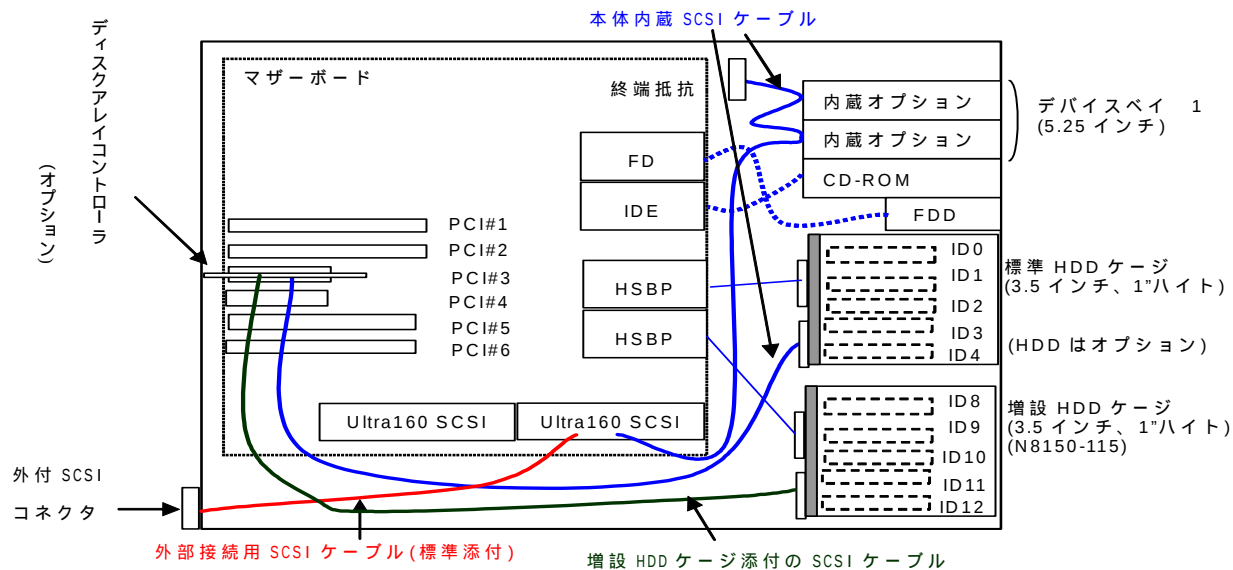
1 ラックコンバージョンキットを使用すると 5.25 インチデバイスベイは 1 スロット分使用不可。

2 外部 SCSI 機器を接続する場合、内部 SCSI は使用不可(排他使用)。**内蔵/外付 SCSI 機器を同時使用する場合は別途 SCSI コントローラ必要。**詳細は SCSI コントローラの章参照。

■ デバイスのインタフェース

D-sub ハーフピッチ 68 ピン	D-sub ハーフピッチ 50 ピン
内蔵 DAT (N8151-26) 内蔵 DAT 集合型(N8151-27) 内蔵 DAT 集合型(N8151-39) 内蔵 DLT (N8151-17) 内蔵 SDLT(N8151-38) 内蔵 AIT (N8151-34) 内蔵 AIT (N8151-28) 内蔵 AIT (N8151-41) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-36) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-29) 内蔵 LTO(N8151-40)	内蔵 DAT (N8151-12BC) 内蔵 DAT 集合型 (N8151-13AC) 内蔵 3.5" MO (N8151-25)

(5)Hot-Plug モデル HDD ケージ増設構成例(HDD アレイコントローラ接続)



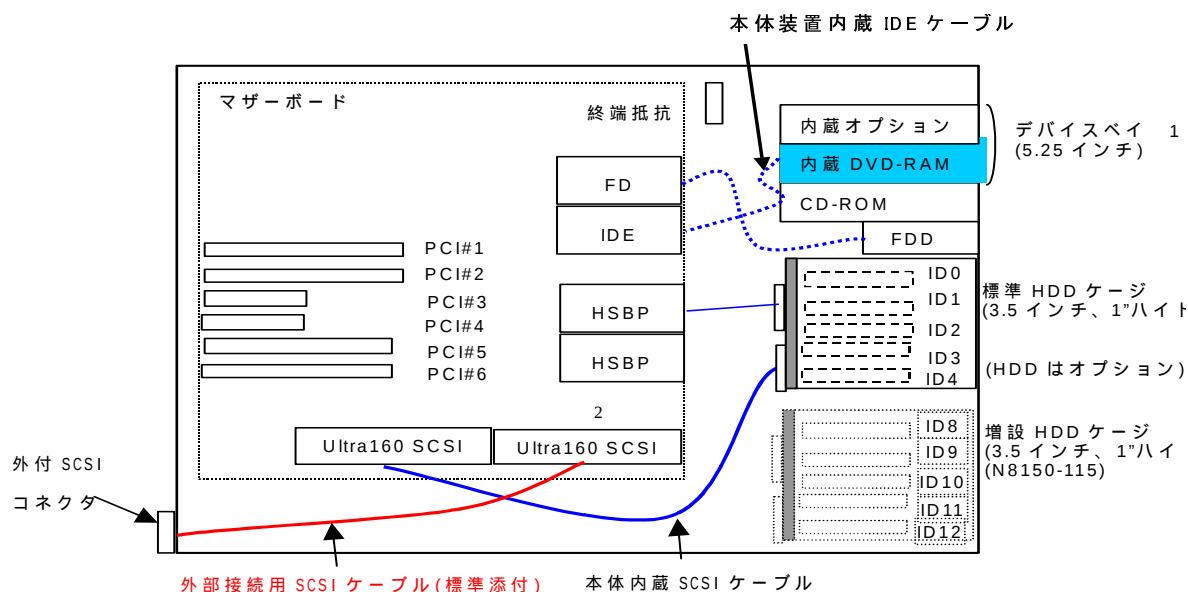
- * HDD ケージ内のディスクベイに回転数の異なる HDD は混在不可。
 - * ディスクアレイコントローラ N8103-52/-53A は RAID0,1,5,6(0+1)に対応。
 - * ディスクアレイコントローラは最大 4 枚実装可能。
 - * 増設 HDD ケージ[N8150-115]添付の SCSI ケーブルを使用することにより、ディスクアレイコントローラへの接続が可能。
 - * ディスクアレイコントローラを使用する場合はHDD ケージ1台あたりコントローラの1chを占有する。
 - * 5.25 インチデバイスに接続される SCSI ケーブルのコネクタは 68 ピン(Wide)であり、50 ピンに変換する変換コネクタが標準で装着してある。50 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを利用する。68 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを取り外して接続する事。
- なお、変換コネクタを利用する場合は、先に変換コネクタをデバイスに装着してデバイスを筐体に入れてから SCSI ケーブルを 5.25 インチデバイスへ接続すること。
- 1 ラックコンバージョンキットを使用すると 5.25 インチデバイスベイは 1 スロット分使用不可。
- 2 外部 SCSI 機器を接続する場合、内部 SCSI は使用不可(排他使用)。**内蔵/外付 SCSI 機器を同時使用する場合は別途 SCSI コントローラ必要。**詳細は SCSI コントローラの章参照。

■ デバイスのインタフェース

D-sub ハーフピッチ 68 ピン	D-sub ハーフピッチ 50 ピン
内蔵 DAT (N8151-26) 内蔵 DAT 集合型(N8151-27) 内蔵 DAT 集合型(N8151-39) 内蔵 DLT (N8151-17) 内蔵 SDLT(N8151-38) 内蔵 AIT (N8151-34) 内蔵 AIT (N8151-28) 内蔵 AIT (N8151-41) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-36) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-29) 内蔵 LTO(N8151-40)	内蔵 DAT (N8151-12BC) 内蔵 DAT 集合型 (N8151-13AC) 内蔵 3.5" MO (N8151-25)

(6)内蔵 DVD-RAM 接続構成例

本装置はDVD-RAM[N8151-32]を接続するにあたり標準内蔵CD-ROMの実装位置を変更する必要はありません。また、IDE ケーブルは装置内蔵のケーブルで接続してください。



* 5.25 インチデバイスに接続される SCSI ケーブルのコネクタは 68 ピン(Wide)であり、50 ピンに変換する変換コネクタが標準で装着してある。50 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを装着したまま接続し、68 ピンのデバイスを使用する場合は、変換コネクタを取り外して接続する事。

1 ラックコンバージョンキットを使用すると 5.25 インチデバイスベイは 1 スロット分使用不可。

2 外部 SCSI 機器を接続する場合、内部 SCSI は使用不可(排他使用)。内蔵/外付 SCSI 機器を同時使用する場合は別途 SCSI コントローラ必要。詳細は SCSI コントローラの章参照。

■ デバイスのインタフェース

D-sub ハーフピッチ 68 ピン	D-sub ハーフピッチ 50 ピン
内蔵 DAT (N8151-26) 内蔵 DAT 集合型(N8151-27) 内蔵 DAT 集合型(N8151-39) 内蔵 DLT (N8151-17) 内蔵 SDLT(N8151-38) 内蔵 AIT (N8151-34) 内蔵 AIT (N8151-28) 内蔵 AIT (N8151-41) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-36) 内蔵 AIT 集合型 (N8151-29) 内蔵 LTO(N8151-40)	内蔵 DAT (N8151-12BC) 内蔵 DAT 集合型 (N8151-13AC) 内蔵 3.5" MO (N8151-25)

4.6.ネットワーク

- 標準で 100BASE-TX もしくは 10BASE-T × 2(オンボード)実装
- 標準ネットワークで(オンボード同士)で AFT/ALB の Teaming を組むことが可能。但し標準ネットワークとオプション LAN ボードで同一の AFT/ALB の Teaming を組むことは不可。
- Remote Wake Up 機能(オンボードネットワークのみ)

ネットワーク(LAN)に接続された他コンピュータ(Express5800/100 シリーズ、PC98-NX シリーズ、PC-9800 シリーズ等)から送出された Magic Packet(電源投入指示)を検出しサーバ本体の電源投入を指示する機能。
- サポートする LAN ボード

型名	製品名	備考
N8104-84	1000BASE-SX接続ボード	PCI,AFT 対応
N8104-90	1000BASE-T接続ボード	PCI,AFT 対応
N8104-85	100BASE-TX接続ボード	PCI,AFT/ALB 対応, IPSec 対応 PCI Hot-Plug 対応可能(Windows2000 のみ)
N8104-80	100BASE-TX接続ボード	PCI,AFT/ALB 対応

N8104-84、N8104-90 は混在不可

N8104-84 または N8104-90 は AFT 使用時に最大 2 枚まで実装可能

4.7.ラックコンバージョンキット

- ラックコンバージョンキットを用いることにより、NEC 製ラックへ搭載可能

型名	製品名	備考
N8143-32	ラックコンバージョンキット	120Lf ラック搭載用 (ラック搭載時 5U)

ラックコンバージョンキットを使用すると 5.25 インチデバイスベイは 1 スロット分使用不可。

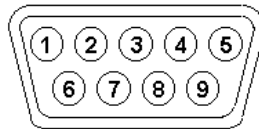
4.8.インタフェース

(1) シリアルインタフェース

- RS232C に準拠したインタフェースを 2 ポート(前面 1/背面 1)搭載

- コネクタ形状は 2 ポートとも D-sub9 ピン

モデムなど購入の際、該当するケーブルが添付されているか確認し、無い場合は別途ケーブルを手配する必要がある。



D-sub9 ピン(オス)

■ ピンアサイン

番号	信号名	備考
1	DCD	Data Carrier Detected
2	RXD	Receive Data
3	TXD	Transmit Data
4	DTR	Data Terminal Ready
5	GND	Ground
6	DSR	Data Set Ready
7	RTS	Return to Send
8	CTS	Clear to Send
9	RIA	Ring Indication Active

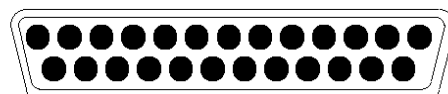
- 転送レートは 9600 / 19.2K / 38.4K / 115.2Kbps

(2) パラレルインタフェース

- セントロニクスに準拠したインタフェースを 1 ポート搭載

- コネクタ形状は D-sub25 ピン

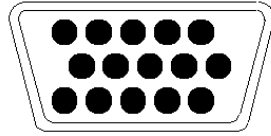
- EPP/ECP に対応



D-sub 25 ピン(メス)

(3)ディスプレイインターフェース

- コネクタ形状は、ミニ D-sub15 ピン

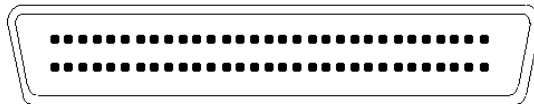


ミニ D-sub15 ピン(メス)

(3) 外部 SCSI インタフェース

- コネクタ形状は D-sub ハーフピッチ 68 ピン

転送レートは接続する機器により、最大 160MB/s(Ultra 160 SCSI)となる



D-sub ハーフピッチ 68 ピン(メス)